

令和8年度 キャリア形成支援センター事業計画

I. 年度計画

次の業務について、実施方法等を検討し、実施可能と判断するものから順次実施する。

1. 専門教育、特に学外等での実習や資格取得の企画、調査、評価及び調整に関すること。
2. キャリア教育の企画、調査・分析、評価及び改革・改善に関すること。
3. 就職支援に関する企画、調査、評価及び調整に関すること。
4. 卒業・修了生（OB・OG）との連携・協力に関すること。
5. その他、キャリア形成に関すること。

II. 事業計画

1. スポーツ教育（専門教育）

学外等での実習や資格取得、授業等について、スポーツ等の実践的な指導力を向上させるための企画、評価、改善を行う。

2. キャリア教育（一般教育）

キャリア形成科目について、社会的・職業的自立を図るための授業の企画、評価、改善を行う。また、カリキュラム改訂に向けて、キャリア形成科目の整理を行い、キャリア形成支援センター教員の対応を検討する。

3. 就職支援

①就職支援行事

就職ガイダンス、就活講座、合同企業説明会、学内個別企業説明会、模擬試験などの就職支援行事を企画・実施し、事業終了後は評価・改善を行う。

②就職相談員による個別面談

6名（ハローワークキャリアサポーター2名含む）による就職相談員体制のもと、エントリーシート・履歴書等の添削、模擬面接、個別面談を行う。

③求人情報の提供

鹿屋体育大学キャリアナビにおいて求人情報を提供する。

④卒業生の就職情報の提供

卒業生との面談を希望する学生に応じて、卒業生のマッチングを行い、必要に応じて就職情報を提供する。

⑤大学院生のキャリア支援のための学生用名刺の作成配付

大学院生に対し、就職活動ほかキャリア形成活動のために学生用名刺を作成し配付する。

4. 学内ワークスタディ事業

学生の職業観、勤労観を涵養するとともに、多様な学生に対する一層の支援を行うことを目的として、学内ワークスタディ事業を企画し実施する。

5. 卒業・修了生とのネットワークづくりと支援体制の構築

令和7年度に引き続き、重点事業プロジェクトとして「卒業生と在学生のマッチングによるキャリア支援」モデル事業を実施していく。

6. 障害のある学生の就職先開拓

障害のある学生を支援する取り組みとして、就職先を開拓するとともに、就職活動の支援体制を構築する。

Ⅲ. 予算計画

1. キャリア形成支援センター経費

(令和8年度配分額: 2,030,000 円)

区分	金額	備考(使用内容)
人件費	334,000 円	学内ワークスタディスタッフ ※就職相談員給与 2,510,000 円は重点プロジェクト経費にて支出予定
旅費交通費	1,292,000 円	就職相談員、全国就職指導ガイダンス、キャリア教育・就職支援ワークショップ
謝金	36,000 円	第2回就職ガイダンス謝金
物件費等	368,000 円	書籍、複合機賃貸、ガイダンス委託料、バス借上 他
合 計	2,030,000 円	

Ⅳ. その他(学外会議等)

1. 全国キャリア教育・指導ガイダンス

毎年6月に開催されている令和8年度全国キャリア教育・就職ガイダンスに参加する。

2. 国立大学キャリア支援担当者情報交換会

毎年8月に開催されている第12回国立大学キャリア支援担当者情報交換会に参加する。

3. 全国体育スポーツ系大学就職担当者連絡協議会

毎年11月～12月に開催され、桐蔭横浜大学が幹事校として企画運営する令和8年度(第11回)全国体育スポーツ系大学就職担当者連絡協議会に参加する。

4. キャリア教育・就職支援ワークショップ

日本学生支援機構が主催するキャリア教育・就職支援ワークショップに参加する。